



三和のネットワーク接続用通信機器

シャッター通信中継器

取扱説明書



この取扱説明書は、シャッター / オーニング窓にオプション設定されている「シャッター通信中継器」に関する説明書です。よくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。またいつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。

シャッター / オーニング窓の操作方法、ご使用上の注意等については、本体に添付されている取扱説明書をご参照ください。

※建設会社・販売店・お施主様へ

この取扱説明書は実際に使用される方へ必ずお渡しください。

ごあいさつ

このたびは、三和シャッター工業（株）の商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、三和のシャッターネットワーク対応用通信機器『シャッター通信中継器』を安全にご使用いただくためのガイドブックです。

当商品をご使用いただく前に、必ずこの取扱説明書をお読みいただき、十分ご理解されたうえでご使用ください。また、『ご使用上の注意』に記載されている事項は、守らないと重大な人身事故につながるおそれがありますのでよくお読みになり、正しくご使用ください。

この取扱説明書をお読みになった後は、いつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。

窓シャッター / オーニング窓本体の取り扱いにつきましては、本体に付属の取扱説明書をご覧ください。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書では、お客様に特に注意していただきたい事項には、下記のようなマークと見出しをつけています。この取扱説明書の中で、これらのマークと見出しがありましたら、記載内容をよくお読みいただき、十分ご理解のうえ注意してご使用ください。



警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う可能性のあることを示しています。



注意

取り扱いを誤った場合に、軽傷を負うか、または物的損害の可能性のあることを示します。



このマークのあるイラストは、してはいけない「禁止行動」を示しています。

目次

	ページ
安全にお使いいただくために	1
ご使用上の注意	2
1. 概要	4
2. 各部名称とはたらき	5
3. 仕様	6
4. HomeLinkアプリを使用する場合	7
4-1 アプリ機能概要	7
4-2 HomeLinkアプリご使用前の準備	7
4-3 HomeLinkアプリに①シャッター通信中継器/②シャッター/③オーニング窓を登録する	9
4-4 シャッター/オーニング窓操作について	15
4-5 HomeLinkアプリのスマート機能について	17
5. HEMS機器と連携する場合(シャッターのみ)	23
5-1 ご使用前の確認	23
5-2 LANケーブル・ACアダプタの接続	23
5-3 シャッターを操作する	23
6. 異常時の処置	25
7. 故障における修理連絡先	裏表紙
8. お客様メモ	裏表紙

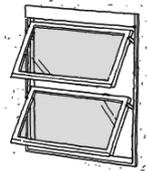
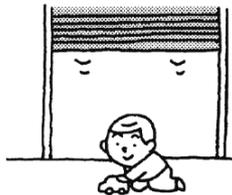
ご使用上の注意



警告

次の警告事項を必ず守ってください。死亡または重傷を負う可能性があります。

- ・シャッターを動かす場合は、シャッターの下に人がいないことを確認したうえで操作してください。シャッターは自動運転のため、幼児などがはさまれると重大な事故となるおそれがあります。
- ・オーニング窓は障子やアームに挟まれるものがないことを確認したうえで操作してください。はさまれるとケガのおそれがあります。
- ・HEMS 機器（シャッターのみ対応）やスマートフォン等で操作する場合は特にご注意ください。
- ・HEMS機器の設定・操作方法などの詳細は、接続する「HEMS機器」の各説明書もしくはメーカーのホームページをご確認ください。



- ・操作端末機器
- ・スマートフォン

■取付時の注意事項

- AC アダプタは必ず AC100V のコンセントに接続してください。
- AC アダプタは必ず付属のものをご使用ください。
- 濡れた手で AC アダプタを AC コンセントに差し込まないでください。
- AC アダプタを傷つけたり、加工、修復しないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。異常が見られた場合、AC コンセントから AC アダプタを抜いて使用を中止してください。
- 風呂場などの水分や湿気の多い場所には設置しないでください。
内部結露によって故障する場合があります。
- 分解・改造・修理は行わないでください。
- AC アダプタの電極にほこり等がたまらない様に、定期的に AC アダプタ及びその周辺を乾いた布で拭いてください。
- AC アダプタのコードは引張らないでください。コードが傷つき、感電 / 火災の原因になります。
- コード上にものを乗せるとコードが傷つき、感電 / 火災の原因になります。

■シャッター通信中継器のご使用場所について

- シャッター通信中継器はシャッター / オーニング窓から 20m 以内の場所に設置してください。
- シャッター通信中継器はシャッター / オーニング窓と特定小電力無線、また HomeLink を使用する場合はルーターと Wi-Fi 無線で通信します。安定してご使用いただくために、壁から離れた見通しの良い、床面より 1 ~ 2m 程度の高さに設置することを推奨いたします。
- 下記のような使用環境は電波が届きにくい可能性がありますのでご注意ください。正常に通信ができない場合は、シャッター通信中継器の設置場所を見直ししてください。

『シャッター / オーニング窓とシャッター通信中継器の位置関係で通信性能に影響が考えられる設置場所』

- ・シャッター / オーニング窓から 20m 以上離れた場所にシャッター通信中継器を設置している。
- ・シャッター / オーニング窓とシャッター通信中継器間が床暖房を設置した階を挟んで通信している。
- ・シャッター / オーニング窓とシャッター通信中継器間が遮音材を含んだ壁や、複数の壁や床などの構造材を挟んで通信をしている。

『シャッター通信中継器の通信性能に影響が考えられる設置場所』

- ・アルミシートを使用した断熱材を設置した壁付近にシャッター通信中継器を設置している。
- ・金属製の台（スチールキャビネット等）にシャッター通信中継器を設置している。
- ・シャッター通信中継器の周辺が金属製の物や壁面で囲われている。
- ・電磁波を発する電子レンジ等の家庭用電気製品の側に設置している。
- ・水槽や花瓶、土壁など湿気を含む物の側に設置している。
- ・サッシのガラスに熱線反射ガラスや網入りガラスが使用されている。
- ・テレビ・ラジオの送信所近辺等の強電界地域となっている、または無線基地局が近辺にある。
- ・高圧線、発電・変電設備が近辺にある。

- HEMS 機器と接続する場合、シャッター通信中継器の電源を入れる前に LAN ケーブルで接続してください。LAN ケーブルは電源タップ等と束ねないでください。
- 無線 LAN 通信機器と、シャッター通信中継器を重ねて設置しないでください。
- シャッター通信中継器が応答しない場合は、AC アダプタの電源プラグを抜いて 30 秒程度放置した後、電源プラグを AC コンセントに差し込んでください。
- 電源を入れた直後は操作できません。1 ~ 2 分程度経過後に操作可能となります。
- 直接、太陽光のあたる場所・高温多湿の場所にシャッター通信中継器を設置しないでください。
- 電波が届きにくい場合は、シャッター通信中継器を増設できます。但し、増設は 1 台までです。2 台目を電波の届きにくいシャッターの近くへ設置することで通信が改善される場合があります。
- シャッター通信中継器を 2 台設置する場合は重ねず、30 cm 以上離れた位置に設置してください。

1 概要

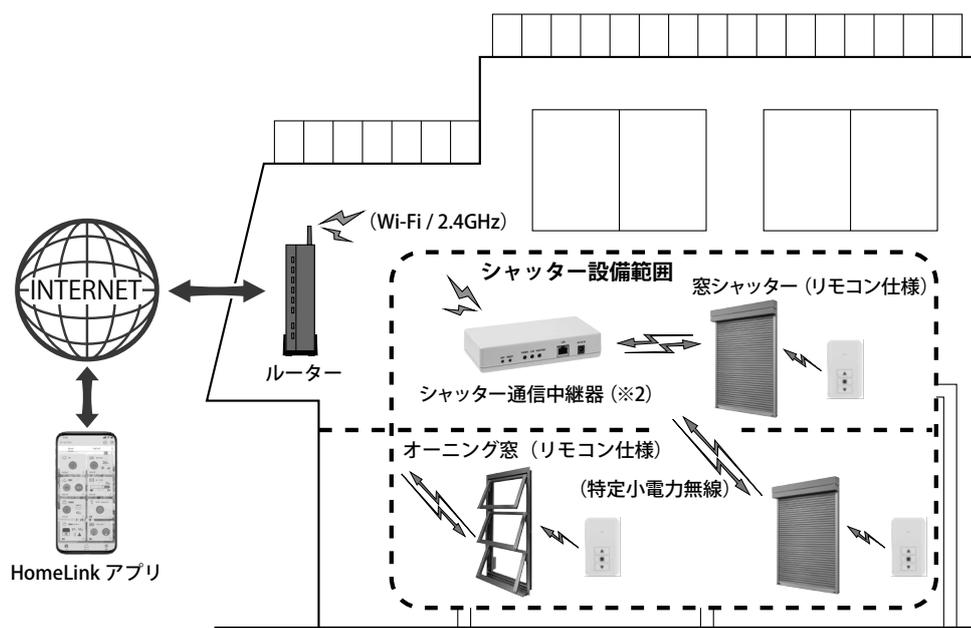
シャッター通信中継器は三和シャッター工業(株)のシャッター / オーニング窓をネットワーク経由で操作する場合に使用します。

シャッター通信中継器を設置することで(株)リンクジャパンが提供するスマートホーム統合アプリ「HomeLink」または、「HEMS 機器 (※1)」と連携が可能となります。

- 「HomeLink」と「HEMS 機器」との連携は同時に使用できません。
- HEMS 機器との連携は、HEMS 制御機能がコントローラーとなり窓シャッターを操作します。
注) オーニング窓は HEMS 機器から操作できません。

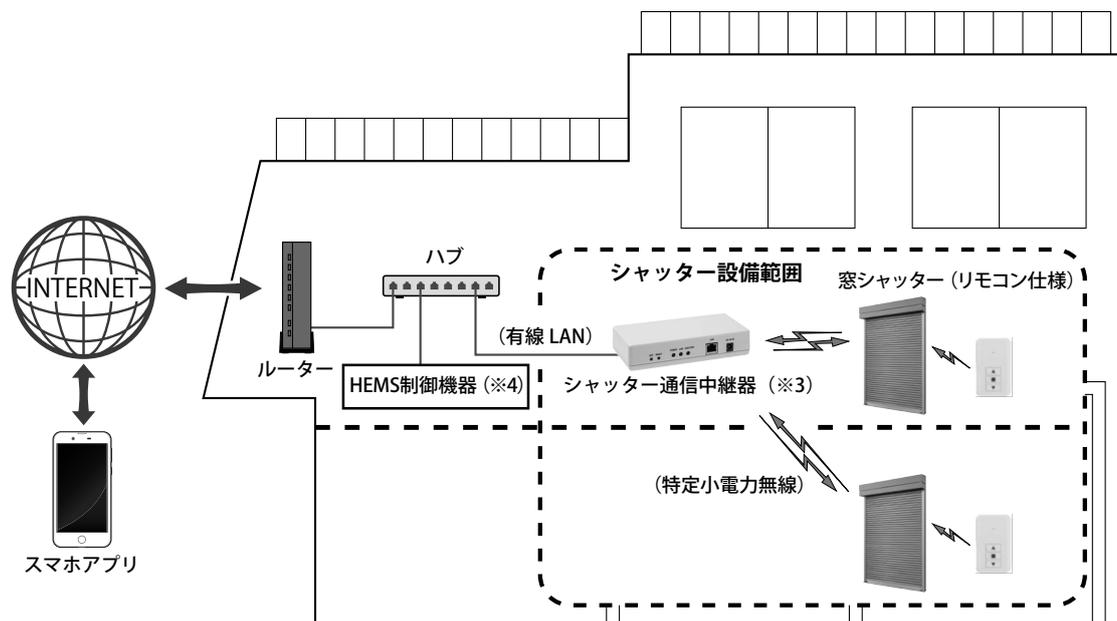
※ 1 HEMS 機器 : 「ECHONET Lite」 信号規格を使って通信できる家電製品機器やその集中管理・コントロールする制御機器

■ HomeLink アプリを使用するときの構成イメージ



※ 2 シャッター通信中継器はルーターと Wi-Fi で通信します。LAN ケーブルでは接続できません。

■ HEMS 機器と連携するときの構成イメージ (シャッターのみ)

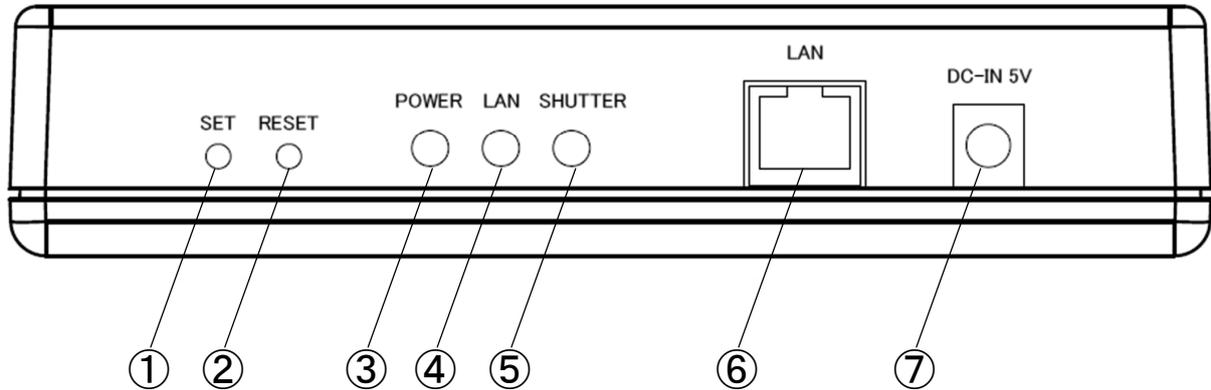


※ 3 シャッター通信中継器はルーターと LAN ケーブルで通信します。Wi-Fi では接続できません。

※ 4 接続できる HEMS 制御機器は当社カタログをご参照ください。

2 各部名称とはたらき

■シャッター通信中継器 各部名称



No	名称	役割
①	「SET」ボタン	シャッター / オーニング窓の登録操作、登録全削除操作に使用します。
②	「RESET」ボタン	Wi-Fi 設定初期化、シャッター / オーニング窓の登録全削除操作に使用します。
③	「POWER」ランプ（緑）	通電時点灯します。
④	「LAN」ランプ（緑）	ネットワークの接続状態を表します。
		<ul style="list-style-type: none"> ● HomeLink アプリで運用時 <ul style="list-style-type: none"> ・ Wi-Fi 接続時 : 点灯 ・ Wi-Fi 未設定（初期状態） : 0.3 秒の間隔で点滅 ・ Wi-Fi 未接続（設定済） : 2 秒点灯 1 秒消灯の間隔で点滅 ● HEMS 機器と連携時 <ul style="list-style-type: none"> ・ LAN ケーブル接続時 : 点灯 ・ 未接続 / 接続不安定 : 点滅
⑤	「SHUTTER」ランプ（橙）	シャッターの制御状態を表します。
		・ 待機状態（登録完了後） : 消灯
		・ シャッター / オーニング窓通信時 : 0.1 秒点灯
		・ シャッター / オーニング窓登録なし（初期状態） : 0.3 秒の間隔で点滅
		・ シャッター / オーニング窓登録モード : 1 秒の間隔で点滅
		・ リモコン CODE 登録モード : 2 秒点灯 1 秒消灯の間隔で点滅
・ シャッター / オーニング窓登録完了 / 削除時 : 3 秒間点灯		
⑥	LAN ケーブル差込口	HEMS と連携する場合に使用。LAN ケーブルで同一ネットワーク上に接続します。
⑦	AC アダプタ差込口	付属の AC アダプタを接続します。

付属品

- ・ AC アダプタ
- ・ シャッター登録説明書（HEMS と連携する場合に参照）
- ・ 取扱説明書（本書）

■シャッター通信中継器の操作方法

No	項目	操作方法
①	Wi-Fi 設定 初期化	「RESET」 ボタンを 10 秒以上長押しします。
②	シャッター登録 初期化	「SET」 ボタンと「RESET」 を同時に 5 秒以上長押しします。 (登録されているシャッター / オーニング窓は全て削除されます。)
③	シャッター登録モード入り	「SET」 ボタンを 3 秒以上長押しします。 (HEMS 機器と連携させる場合に、シャッターを登録する際に操作します。詳細は付属のシャッター登録説明書をご参照ください。)

※ シャッター通信中継器が不要になった場合

シャッター通信中継器を破棄する場合は、勝手にシャッター / オーニング窓操作されることを防ぐために、シャッター通信中継器を操作して、①「Wi-Fi 設定 初期化」と②「シャッター登録 初期化」をおこなってください。

3 仕様

名称	シャッター通信中継器
型式	MRNC-0
無線通信	・シャッター間通信 426MHz (ARIB STD-T67) ※ 1
	・無線 LAN HomeLink アプリ運用時のみ 2.4GHz (802.11b/g/n)
有線 LAN ポート	10BASE-T 100BASE-TX
到達距離	約 20m (使用環境により異なります)
使用温度・湿度	-10℃～+40℃ RH85% 以下
シャッター登録台数	16 台 ※ 2

※ 1 シャッター通信中継器は特定小電力無線設備を採用しています。(総務省：証明規則第 2 条第 1 項第 8 号の無線設備)
このため電波を連続して送信できない制限 (送信時間制限) があります。

適用規則等：無線設備規則第 49 条の 14、郵政省告示平成元年第 49 条

※ 2 同一物件ではシャッター通信中継器を 2 台 (シャッター / オーニング窓 合計 32 台) まで設置可能です。

4 HomeLink アプリを使用する場合

4-1 アプリ機能概要

HomeLinkアプリはさまざまなスマートホーム機器をまとめて管理、操作できるプラットフォームアプリです。スマートフォンやタブレット端末などにより、宅内の離れた場所や外出先からシャッター / オーニング窓を個別および一括で開閉操作することができます(最大32台まで)。

アプリでは当社のシャッター / オーニング窓以外にもテレビ・エアコン・照明、給湯器、床暖房、スマートロック等を操作、連携制御及びAIスピーカーによる操作にも対応しています。

- ・同居者もアプリを操作される場合は、同じユーザーアカウントでアプリにログインしてください。異なるユーザーアカウントでログインした場合は、アプリ登録機器を共有できません。
- ・ユーザーアカウントは、セキュリティ確保のため、第三者には開示しないでください。
- ・16台以上のシャッター / オーニング窓を登録する場合は、シャッター通信中継器の増設が必要となります。(2台まで設置可)
- ・アプリで連携可能な機器及びアプリへの設定方法は、下記の(株)リンクジャパンのホームページをご確認ください。

■ホームページの確認方法

[アプリ画面]



- ①アプリの「設定」メニューから
- ②「サポート&マニュアル」をタップします

[ホームページ]



ブラウザが立ち上がり、(株)リンクジャパンのホームページへ移行します

4-2 HomeLink アプリご使用前の準備

セットアップの前にご用意いただくもの

- 常時接続できる Wi-Fi 環境 (2.4GHz 帯)
- スマートフォン、及びタブレット (ios または Android 対応) * パソコンではご使用いただけません
- リモコン (MRX-W30 または MRX-WT30)
(シャッター / オーニング窓 1 台につき 1 台のリモコンが必要です。複数の本体を 1 個のリモコンで操作している場合は、個別のリモコンを用意ください。)

アプリをインストールする

以下の QR コードを読み込むか、ストアにて「HomeLink」と検索し、「HomeLink (ホームリンク)」アプリ (無料) をインストールしてください。

アプリインストール後は、アプリを立ち上げて画面の案内をお読みになり、ユーザーアカウントの登録をしてください。

【iOS】



【Android】



<スマートフォン及びタブレット端末設定の確認事項>

- ・iOS 端末の「正確な位置情報」を ON にしてください。
- ・iOS14 以降の場合は、「ローカルネットワーク」を有効にしてください。
- ・Android 端末の位置情報を ON にしてください。
- ・HomeLink アプリの位置情報の権限を「常に許可」にしてください。
- ・シャッター通信中継器を登録する際は、スマートフォンの Bluetooth を ON にしてください。

Wi-Fi ルーターの設定を確認

以下の設定項目をご確認ください。

項目	設定	備考
2.4GHz 帯	有効	セットアップ時のみ 2.4GHz にする必要があります
パスワード (暗号化キー)	半角英数字のみ使用	32 桁以上は対応していません
認証方式	WPA/WPA2	WEP や WPA3 には対応していません
MAC アドレスフィルタリング	無効	
IP アドレス	自動割り当て	
プライバシーセパレータ	無効	※ 1 をご確認ください
Wi-Fi 暗号化強化 (PMF)	無効	※ 2 をご確認ください

※1 プライバシーセパレータについて

ルーターのメーカーや機種により、[AP隔離] [SSIDセパレータ] [APアイソレーション] [ネットワーク分離]と表示の場合もあります。

有効になると、ルーターを介してスマホとシャッター通信中継器が通信できないため、無効にする必要があります。

※2 モバイルルーターをお使いの場合

Wi-Fi暗号化強化(PMF)という項目がONになっている場合は、OFFにご変更ください。

お願い

HomeLink アプリをご使用する場合、LAN ケーブルはご使用できません。

Wi-Fi 通信ができなくなりますので LAN ケーブルは接続しないでください。

4-3 HomeLink アプリに①シャッター通信中継器 / ②シャッター / ③オーニング窓を登録する

シャッター通信中継器を登録する

スマートフォンを部屋のWi-Fi (2.4GHz帯)に接続してください。

①



「IoT 機器追加」または「+」をタップ

②



三和シャッターの「シャッター通信中継器」のイラストをタップ

③



LANランプ(緑)が高速点滅(0.3秒の間隔で点滅)していること、2.4GHzのWi-Fiが表示されていることを確認し、「次へ」をタップ

④



Wi-Fiが自動入力されていることを確認しWi-Fiパスワードを入力し、「次へ」をタップ

⑤



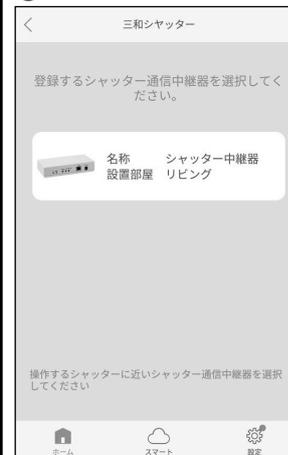
セットアップ中(セットアップが完了すると「LAN」ランプが点灯します)

⑥



お好みで名称と設置する部屋を設定し、「シャッターを登録する」もしくは「今はシャッターを登録しない」を選択

⑦



「シャッターを登録する」を選択した場合シャッター登録画面に移動します(11ページ)

⑧



「今はシャッターを登録しない」を選択した場合TOP画面にパネルが表示され登録完了です

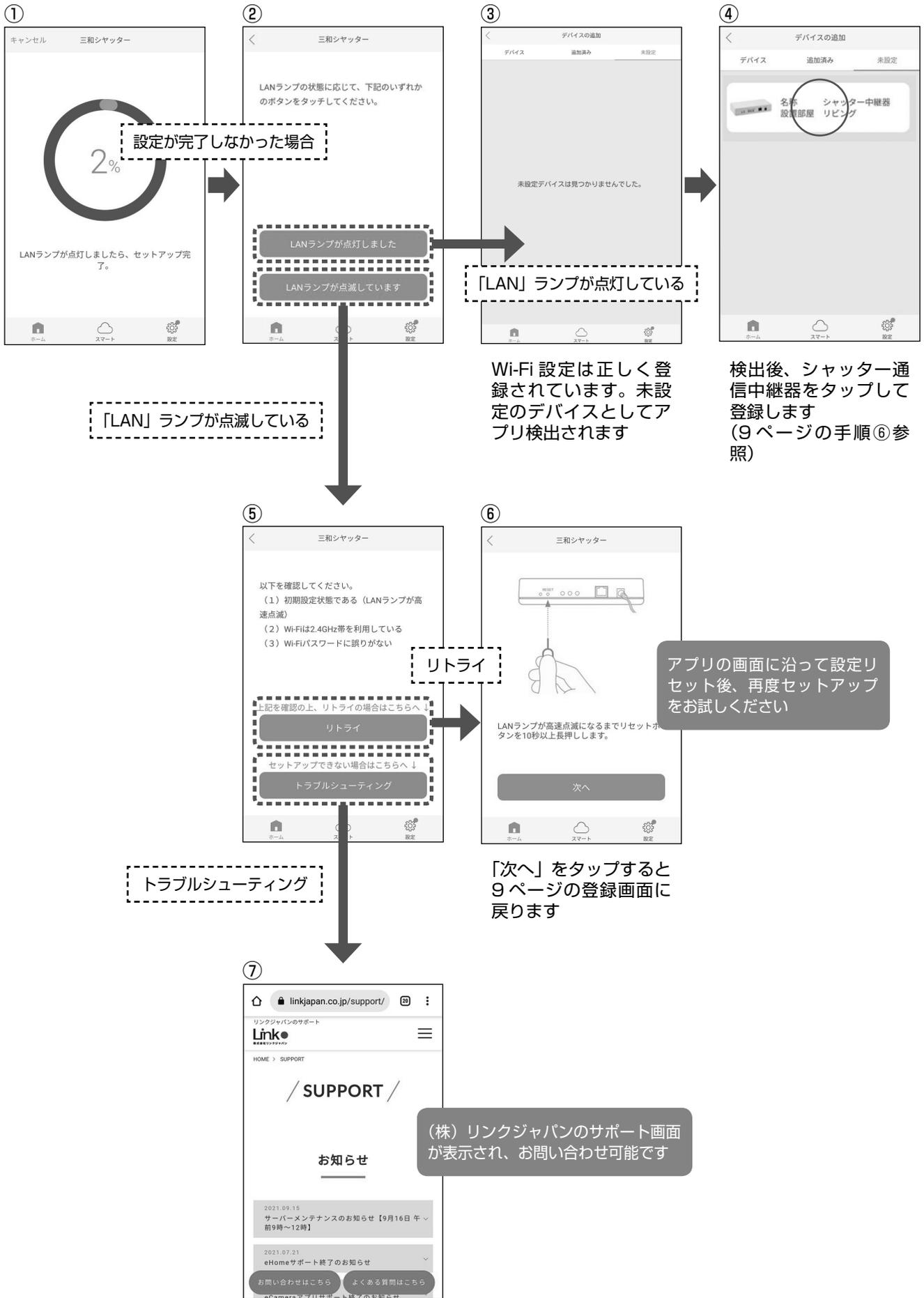
< 「LAN」ランプが点滅し続ける場合の確認事項 >

正常にWi-Fiで通信している時は「LAN」ランプが点灯します。点滅している場合は以下を確認してください。

- 2秒点灯 1秒消灯の間隔で点滅を繰り返している場合
シャッター通信中継器をWi-Fiルーターに近づけてください。点灯に切り替わらない場合は登録時の設定が誤っている可能性があります。シャッター通信中継器の「RESET」ボタンを10秒長押しして設定をリセットして再登録してください。
- 0.3秒の間隔で点滅を繰り返している場合
Wi-Fi設定が未登録です。シャッター通信中継器の再登録を実施してください。

シャッター通信中継器を登録できない場合

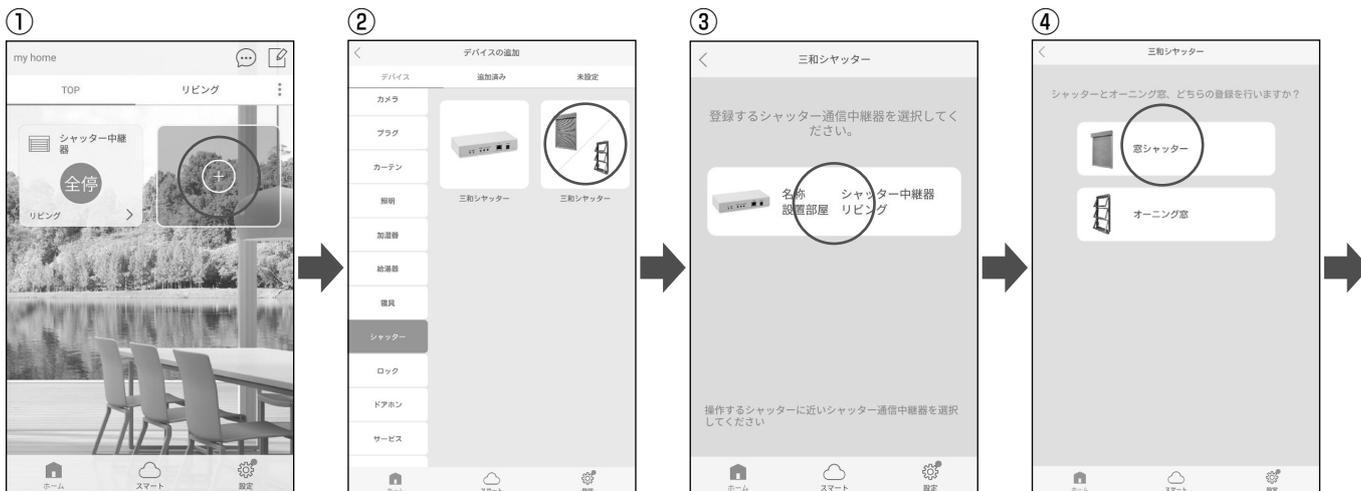
シャッター通信中継器のランプの状態に応じて、アプリの画面に沿ってお進みください。



シャッターを登録する

シャッター通信中継器を登録した後、シャッターを登録します。

1つのシャッター通信中継器に対して、16台のシャッターが登録できます。

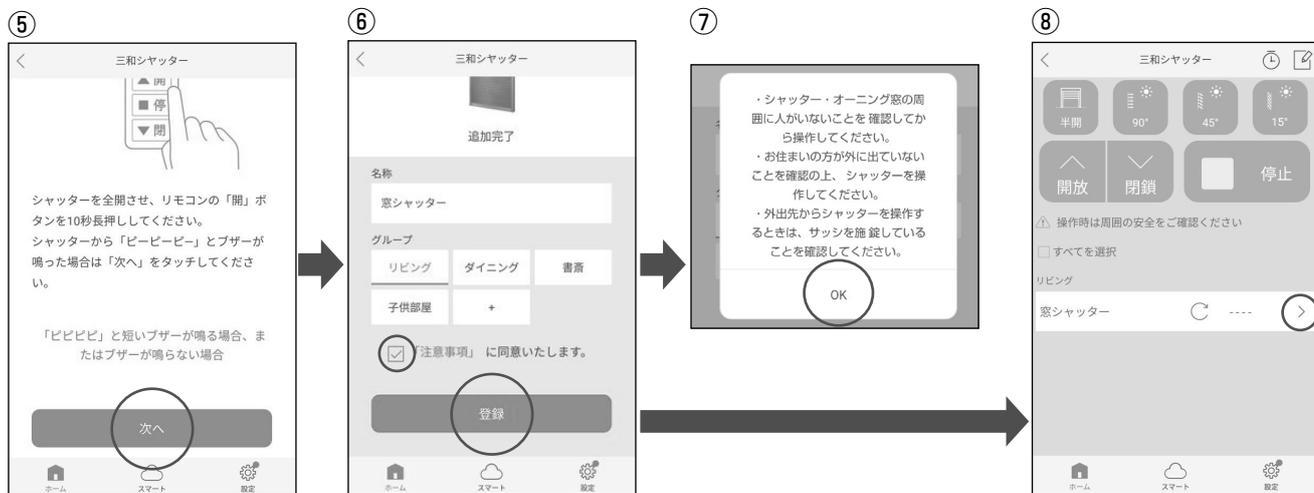


「+」をタップ

三和シャッターの「シャッター/オーニング窓」のイラストをタップ

シャッター通信中継器をタップ
⇒中継器の「SHUTTER」ランプ（橙）が1秒間隔で点滅します
※複数ある場合は、操作するシャッターに近い機器を選択します

「窓シャッター」のイラストをタップ



アプリ内の説明に従って、シャッターを操作して「次へ」をタップ
⇒中継器の「SHUTTER」ランプ（橙）が3秒間点灯します

お好みで名称、グループを設定し、「注意事項」にチェックを入れ、「登録」をタップ
※注意事項は、初めてシャッターを登録した際に表示されます

注意事項を一読し「OK」をタップ
※「注意事項」の内容を再確認する場合は、『操作画面』から『シャッター設定画面』を開き確認ください

登録が完了すると操作画面が表示されます
※シャッターの設定を変更する場合は、変更したいシャッター設定ボタン「>」をタップしてください

お使いになるシャッターによってはブザーの音色が異なる場合があります

オーニング窓を登録する

シャッター通信中継器を登録した後、オーニング窓を登録します。

1つのシャッター通信中継器に対して、16台のオーニング窓が登録できます。



① 「+」をタップ

② 三和シャッターの「シャッター/オーニング窓」のイラストをタップ

③ シャッター通信中継器をタップ
⇒中継器の「SHUTTER」ランプ(橙)が1秒間隔で点滅します
※複数ある場合は、操作するオーニング窓に近い機器を選択します

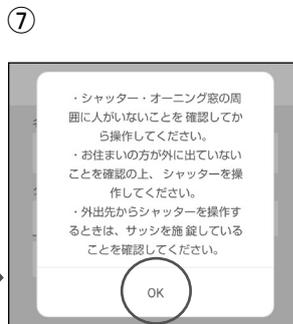
④ 「オーニング窓」のイラストをタップ



⑤ アプリ内の説明に従って、オーニング窓を操作して「次へ」をタップ
⇒中継器の「SHUTTER」ランプ(橙)が3秒間点灯します



⑥ お好みで名称、グループを設定し、「注意事項」にチェックを入れ、「登録」をタップ
※注意事項は、初めてのオーニング窓を登録した際に表示されます



⑦ 注意事項を一読し「OK」をタップ
※「注意事項」の内容を再確認する場合は、「操作画面」から「シャッター設定画面」を開き確認ください



⑧ 登録が完了すると操作画面が表示されます
※オーニング窓の設定を変更する場合は、変更したいシャッター設定ボタン「>」をタップしてください

お使いになるシャッターによってはブザーの音色が異なる場合があります

シャッター / オーニング窓が登録できない場合

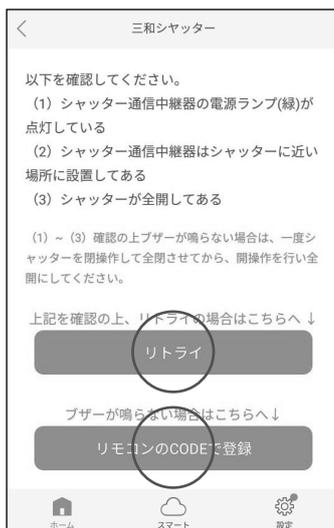
シャッター / オーニング窓が登録できない場合は、こちらのページを参考に登録を行ってください。

(1) 「ピピピピ」と短いブザーが鳴る場合、またはブザーが鳴らない場合(「次へ」ボタンをタップできない場合)



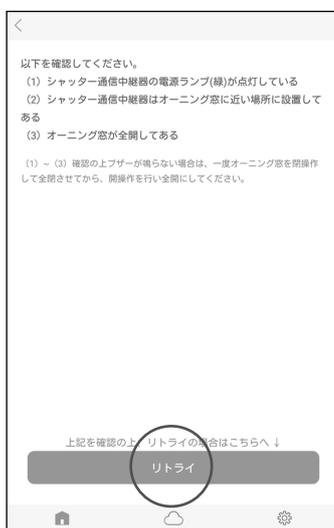
左図の「『ピピピピ』と短いブザーが鳴る場合、またはブザーが鳴らない場合」の説明文をタップしてください。

(2) トラブルシューティング画面(シャッターのみ)



アプリ画面の確認内容を確認の上「リトライ」をタップして、11ページの登録操作を再度行ってください。
上記の確認を行ってもブザーが鳴らない場合は、登録できないシャッターの可能性もあります。詳細は最寄りの三和シャッター工業(株)営業所までお問い合わせください。
お使いのシャッターのリモコン型式がMRX-30/MRX-WT30の場合は、リモコンの番号を用いて登録ができます。
「リモコンのCODEで登録」をタップしてください。次ページの(3)の登録画面に移動します。
※「リモコンのCODEで登録」で登録した場合、シャッターから「全開」「全閉」等のシャッターの状態は取得できません。

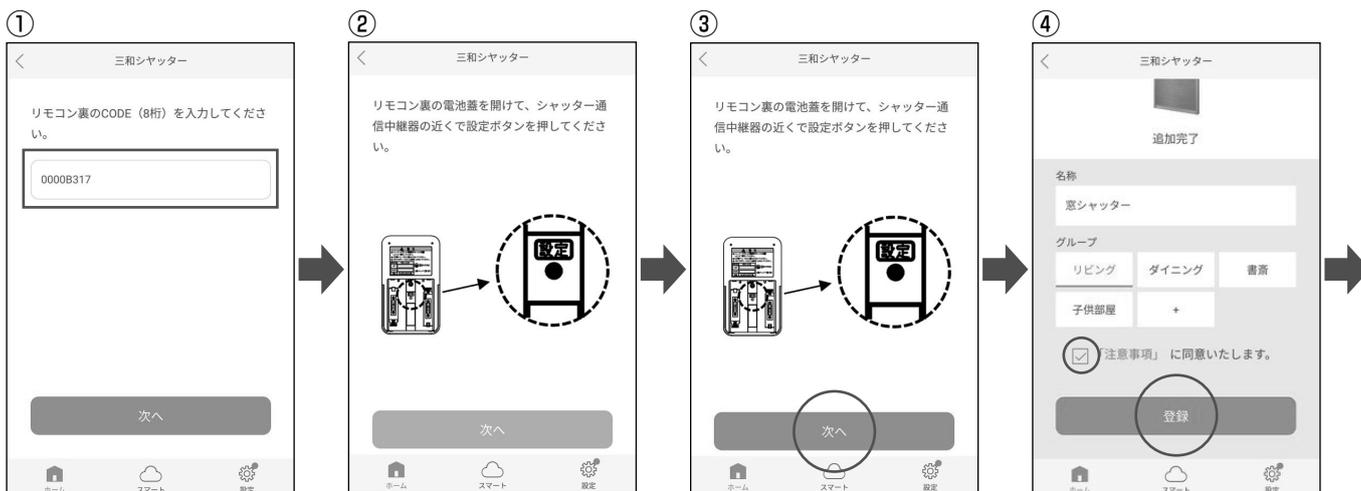
(2) トラブルシューティング画面(オーニングの場合)



アプリ画面の確認内容を確認の上「リトライ」をタップして、11ページの登録操作を再度行ってください。
上記の確認を行ってもブザーが鳴らない場合は、登録できないオーニング窓の可能性もあります。詳細は最寄りの三和シャッター工業(株)営業所までお問い合わせください。
※オーニング窓の画面ではリモコンのCODEに登録のボタンは表示されません。

(3) リモコンのCODE登録は以下の手順に沿って、リモコンCODEの登録を行ってください。

※「リモコンのCODEで登録」で登録した場合、シャッターから「全開」・「全閉」・「半開」・「異常停止」といったシャッターの状態は取得できません。



① リモコン裏のCODE(8桁)を入力

② リモコン裏の電池蓋の中にある設定ボタンを押す
⇒中継器の「SHUTTER」ランプ(橙)が2秒点灯1秒消灯の間隔で点滅します

③ 有効な番号を確認すると「次へ」が緑色に変わります
⇒中継器の「SHUTTER」ランプ(橙)が3秒間点灯します

④ お好みで名称、グループを設定し、「注意事項」にチェックを入れ、「登録」をタップ
※注意事項は、初めてシャッターを登録した際に表示されます



⑤ 注意事項を一読し「OK」をタップ
※「注意事項」の内容を再確認する場合は、『操作画面』から『シャッター設定画面』を開き確認ください

⑥ 登録が完了すると操作画面が表示されます
※シャッターの設定を変更する場合は、変更したいシャッター設定ボタン「>」をタップしてください

4-4 シャッター / オーニング窓操作について

ホーム画面について

ホーム画面には緊急時にすぐにシャッター / オーニング窓を停止できるように「全停」ボタンを表示しています。「全停」ボタンを操作すると、シャッター通信中継器に登録されている全てのシャッター / オーニング窓を停止します。



シャッター / オーニング窓の操作画面について



	シャッター / オーニング窓を開けます
	シャッター / オーニング窓を閉めます
	シャッター / オーニング窓を止めます
	シャッター / オーニング窓を任意の位置で自動停止させます ※事前に停止位置を決める必要があります。窓シャッターの取扱説明書をご確認ください。
	ブラインドシャッターの全閉時のスラット角度を約 15°、45°、90° で開放します ※ブラインドシャッターのみ操作できます。
	シャッター / オーニング窓の状態を更新します
	シャッター / オーニング窓の状態を表示します [シャッター / オーニング窓状態の表示内容] 全開 / 全閉 / 半開 / 開放中 / 閉鎖中 / 異常停止 (※1) / オフライン / --- (状態実未取得)
	シャッター / オーニング窓の登録設定を変更します
	シャッター通信中継器の設定を変更します
	タイマーを設定します

※1 異常停止中はシャッター・オーニング窓を操作できません。復帰は 17 ページをご参照ください。

シャッター / オーニング窓の操作方法



シャッター / オーニング窓未選択で操作ボタンがグレーに表示されている場合は操作できません



「すべてを選択」にチェック、もしくは操作したいシャッター / オーニング窓を選択するとグレーから緑に変わり、操作が可能となります



「操作ボタン」をタップします。
シャッター / オーニング窓が動作します

●シャッター / オーニング窓の一括操作について

HomeLink アプリから複数のシャッター / オーニング窓をまとめて一括操作することができます。一括操作をした場合、シャッター / オーニング窓は 1 台ずつ順次に動作を開始します。シャッター / オーニング窓登録台数によっては、1 台目が動作を開始してから最後のシャッター / オーニング窓が動作を開始するまで 1 分程度時間がかかる場合があります。

●シャッター / オーニング窓のタイマー連動について

HomeLink アプリでタイマーによりお好みの時間に自動でシャッター / オーニング窓を開閉することができます。

- ・設定する際は、タイマーに連動してシャッター / オーニング窓が開まることを家族に周知させたいうえで設定してください。
- ・タイマーリモコン等で別にタイマーを設定するなど、複数の機器でタイマー設定しないでください。シャッター / オーニング窓の動作時刻を管理できなくなるおそれがあります。

●シャッター / オーニング窓の状態表示について

アプリ画面表示	内容
全開	シャッター / オーニング窓が全開位置で停止中に表示されます
全閉	シャッター / オーニング窓が全閉位置で停止中に表示されます
半開	シャッター / オーニング窓が中間位置で停止中に表示されます
開放中	シャッター / オーニング窓が開放中に表示されます
閉鎖中	シャッター / オーニング窓が閉鎖中に表示されます
異常停止	シャッター / オーニング窓が異常停止中に表示されます
オフライン	シャッター通信中継器とシャッター / オーニング窓間で通信が複数回失敗時に表示されます
— — — —	シャッター / オーニング窓の状態未取得時に表示されます (シャッター / オーニング窓の状態更新失敗時や、シャッター通信中継器の電源投入時に表示されることがあります)

- ・シャッター／オーニング窓が全開している、全閉している等の状態の情報は、操作時及び定期通信で1台ずつ順次状態を取得します。シャッター登録台数によっては、状態取得まで1～2分程度かかる場合があります。
- ・状態表示に「オフライン」と表示されたシャッター／オーニング窓がある場合、シャッター／オーニング窓との通信が不安定であるか、シャッター／オーニング窓の主電源が切れている等により通信ができない状態の可能性があります。リモコンで正常操作できる場合は、3ページ「■ シャッター通信中継器のご使用場所について」よりシャッター通信中継器の設置場所をご確認ください。リモコンでも操作ができない場合は25ページ「6異常時の処置 ■ Home Link アプリ運用時」をご確認ください。
- ・下記①、②の理由によりシャッター／オーニング窓が異常停止した場合、「異常停止」を表示し、シャッター／オーニング窓の異常停止をお知らせします。異常停止中はHomeLinkアプリからの操作はできません。リモコン操作で異常解除後、HomeLinkアプリから操作ができるようになるまで1～2分ほどかかります。
 - ① [障害物検知停止]
障害物を挟み込んでいた場合、障害物を取り除いた後、リモコンの「開」「閉」「停」ボタンのいずれかを押すと異常は解除されます。
 - ② [連続運転保護停止]
連続運転保護が働いている場合、時間が経つと連続運転保護からシャッター／オーニング窓は復帰して、リモコンの「開」「閉」「停」ボタンのいずれかを押すと異常は解除されます。連続運転保護からの復帰は20分ほどかかる場合があります。

4-5 HomeLink アプリのスマート機能 について

● HomeLink アプリのスマート機能を用いたシャッター連携

シーン機能	利用シーンと連携機器を設定することで、ワンタップでアプリに登録された複数の家電を一括操作。生活シーンに合わせて複数のパターン設定をすることもできます。 設定方法は18ページをご参照ください。
タイマー機能	生活パターンに合わせたタイマーを1分単位で設定可能。アプリに登録された複数の家電をまとめてタイマーセットすることもできます。 15ページ操作画面上の  (タイマー) ボタンでも簡易的なタイマー設定はできますが、スマート機能からのタイマー設定は、複数の家電との連動設定や、「シーン機能」で設定したシーンと連動させることができます。 設定方法は19ページをご参照ください。
連動機能	気象警報、GPS (スマートフォン)、環境センサーや開閉センサー (リンクジャパン製) 等との連動設定をすることで、運用や周囲環境に連動した自動運転をすることができます。 設定方法は20ページをご参照ください。 ・GPS 連動機能はスマートフォンでアプリの位置情報取得を許可する必要があります。 ・環境センサー、開閉センサー等のセンサーとの連動は、別途センサーの設置が必要です。
通知機能	通知を設定することで、シャッター／オーニング窓が「全開」・「全閉」・「異常停止」した時に通知を受け取ることができます。 設定方法は21ページをご参照ください。 ・ご使用するにはお使いの端末で「HomeLink」アプリの「通知を許可」の設定が必要です。 ・シャッター／オーニング窓が動作完了してから通知受け取りまで1～2分程度時間がかかる場合があります。

● AIスピーカーを用いたシャッター／オーニング窓操作について

AIスピーカーと連動させて音声操作でシャッター／オーニング窓を動かす場合は、次ページのシーン機能でシャッター／オーニング窓操作を設定のうえ、設定した「シーン」をAIスピーカーと連携をさせてください。「シーン」をAIスピーカーで操作するには、AIスピーカーのアプリで操作するフレーズを登録する必要があります。(例「シャッターをあけて」「シャッターを閉めて」等)

※フレーズを決める際の注意

他のスマート機器も併用してAIスピーカーで連携されている場合、意図しない機器の動作を防ぐため、音声操作のために登録するフレーズが、他のスマート機器を操作するフレーズにかぶらないよう設定してください。

HomeLinkアプリ連携できるAIスピーカー、またその設定方法は(株)リンクジャパンのホームページをご確認ください。

シーンを設定する

シーンを設定すると、アプリからワンタップで登録された複数のシャッター / オーニング窓と家電の操作ができます。
 テンプレートとして「おはよう」「おやすみ」「いってきます」「ただいま」があります。

① 

② 

③ 

④ 

⑤ 

⑥ 

⑦ 

お好みのシーン名を決め、「OK」をタップ

「+」をタップ

シーン動作させたいシャッター / オーニング窓を登録しているシャッター通信中継器を選択

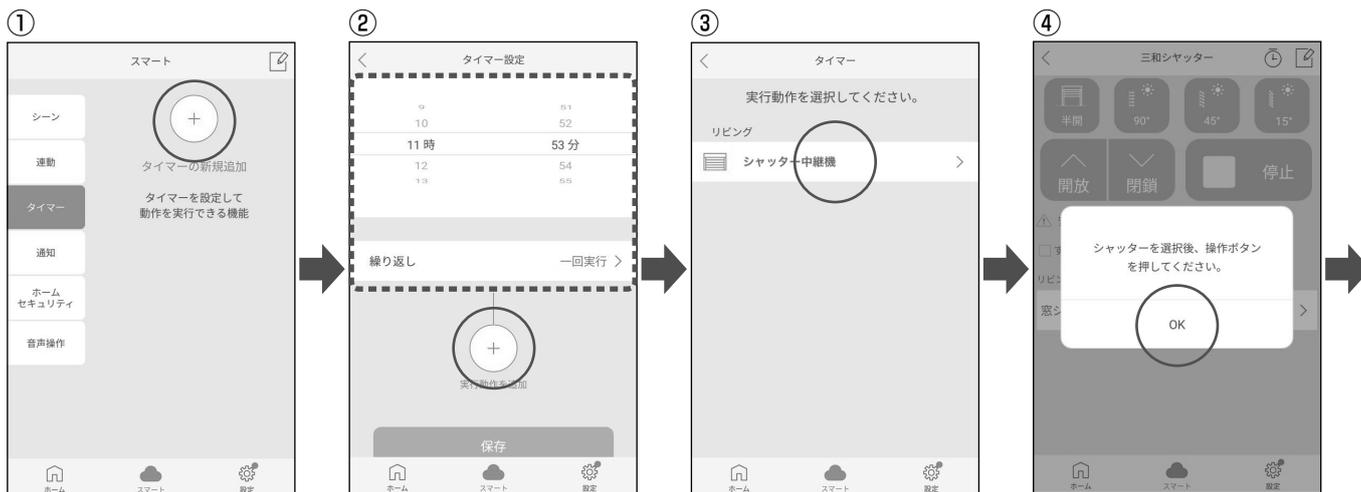
トップ画面「スマート」→「シーン」→「+」をタップ

説明文を一読し、「OK」をタップ

連動させたい製品の選択後、操作ボタンを選択（ここでは「開放」を選択）

「保存」をタップし設定完了

タイマーを設定する



トップ画面「スマート」→「タイマー」→「+」をタップ

お好みの時間と繰り返しを設定し、「+」をタップ

タイマー動作させたいシャッター/オーニング窓を登録しているシャッター通信中継器を選択

説明文を一読し、「OK」をタップ



連動させたい製品の選択後、操作ボタンを選択 (ここでは「開放」を選択)

「保存」をタップ

一覧で表示され設定完了

連動を設定する

連動とは、GPSなどを設定し、あらかじめ設定した距離からの入出により、シャッター / オーニング窓や家電を自動でコントロールできます。

使用例: 自宅を起点に設定した距離に入るとシャッターを開放させる

① トップ画面「スマート」→「連動」→「+」をタップ

② 「新規条件」をタップ

③ 「GPS」を選択し、「OK」をタップ

④ 「GPS エリアに入る」を選択

※スマホのGPS機能（位置情報）をONの状態にしてください。

⑤ お好みで範囲を設定し、「次へ」をタップ
※指先で範囲を設定できます

⑥ 実行動作の「+」をタップ

⑦ 連動動作させたいシャッター / オーニング窓を登録しているシャッター通信中継器を選択

⑧ 説明文を一読し、「OK」をタップ



⑨ 連動させたい製品の選
 択後、操作ボタンを選
 択
 (ここでは「開放」を選
 択)

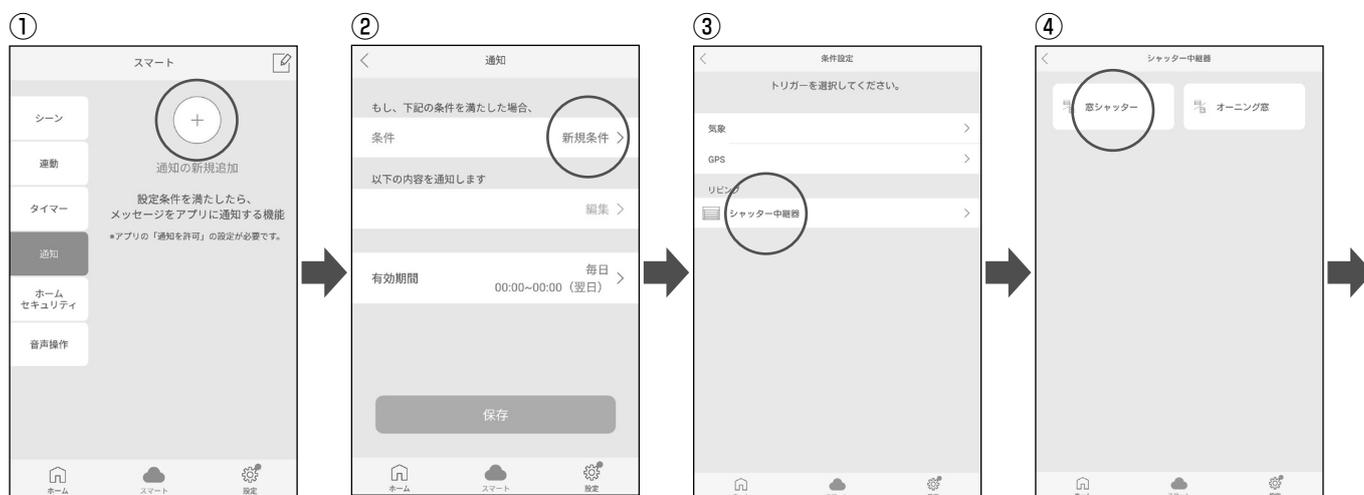
⑩ お好みで有効期間も設
 定し、「保存」をタップ
 で設定完了

⑪ 一覧で表示され設定完
 了

通知を設定する

シャッター / オーニング窓の通知は「全開」・「全閉」・「異常停止」の3つがあります。シャッター / オーニング窓は動作後に自動
 で設定した通知をスマートフォンに送信します。

使用例: 19ページでシャッター開放の「タイマーを設定」したシャッターを「通知を設定」して、シャッターがタイマーで全開
 になったことを通知で確認する



① トップ画面「スマート」→「通知」→
 「+」をタップ

② 「新規条件」をタップ

③ 通知させたいシャッ
 ター / オーニング窓を
 登録しているシャッ
 ター通信中継器を選択

④ 本体を選択



通知の条件を決め「OK」をタップ（「全部」を選択した場合は、全開、全閉、異常停止の通知が設定されます。）



通知内容と有効期間を変更しない場合は、「保存」をタップし設定完了
 ※通知内容を変更する場合は「編集」、有効期間を変更する場合は「有効期間」をタップ



通知内容を決め「OK」をタップ



有効期間を決め「保存」をタップ



一覧に表示され設定完了

5 HEMS 機器と連携する場合(シャッターのみ)

5-1 ご使用前の確認

HEMS操作端末からのシャッター操作方法や機能は、お使いになるHEMS制御機器の取扱説明書やメーカーホームページをご確認ください。HEMS制御機器のトラブルについては、HEMSの設置会社やHEMSメーカーにお問い合わせください。

新規に運用するシャッターをお客様で追加する場合は、付属の「シャッター登録説明書」よりシャッター通信中継器にシャッターを登録したうえで、HEMS操作端末からシャッター登録をしてください。

5-2 LAN ケーブル・AC アダプタの接続

HEMS 制御機器と同一ネットワークにLANケーブルで接続します。

お願い

- HEMS 制御機器と連携する場合、Wi-Fi では接続できません。必ず LAN ケーブルで接続してください。
- LAN ケーブルを接続してから AC アダプタをコンセントに差し込んでください。正常に通信ができない場合は、LAN ケーブルが奥まで差し込まれていることを確認のうえ、10 秒程度 AC アダプタをコンセントから抜き、再度差し込んでください。

5-3 シャッターを操作する

以下のシャッター操作とシャッター状態確認ができます。

※お使いのHEMS制御機器によっては「半開」操作、ブラインドシャッターの「角度」操作ができない場合があります。

■シャッターの操作内容

操作		シャッターの動作
開		シャッターを開けます
閉		シャッターを閉めます
停止		シャッターを止めます
半開		シャッターを任意の位置で自動停止させます ※事前に停止位置を決める必要があります。窓シャッターの取扱説明書をご確認のうえ、停止位置の設定をしてください。
ブラインド	角度 1	ブラインドシャッターの全閉時のスラット角度を約 15° で開放します
	角度 2	ブラインドシャッターの全閉時のスラット角度を約 30° で開放します
	角度 3	ブラインドシャッターの全閉時のスラット角度を約 45° で開放します
	角度 4	ブラインドシャッターの全閉時のスラット角度を約 50° で開放します
	角度 5	ブラインドシャッターの全閉時のスラット角度を約 75° で開放します
	角度 6	ブラインドシャッターの全閉時のスラット角度を約 90° で開放します

■シャッターの状態表示内容 (※1)

状態表示	開 / 閉 / 半開 / 開動作中 / 閉動作中 / オフライン / 異常停止 (※2)
------	--

※ 1 表示方法及び状態表示の項目はご使用になる HEMS 制御機器で変わります。

※ 2 異常停止中はシャッターを操作できません。復帰は 24 ページをご参照ください。

●シャッターの一括操作について

HEMS 制御機器の操作端末から複数のシャッターをまとめて一括操作することができます。一括操作をした場合、シャッターは 1 台ずつ順次に動作を開始します。シャッター登録台数によっては、1 台目が動作を開始してから最後のシャッターが動作を開始するまで 1 分程度時間がかかる場合があります。

●シャッターのタイマー連動について

HEMS 操作端末でタイマーにより好みの時間に自動でシャッターを開閉することができます。

- ・設定する際は、タイマーに連動してシャッターが閉まることを家族に周知させたいうえで設定してください。
- ・タイマーリモコン等で別にタイマーを設定するなど、複数の機器でタイマー設定しないでください。シャッターの動作時刻を管理できなくなるおそれがあります。

●シャッターの状態表示について

状態表示	内容
開	シャッターが全開位置で停止中に表示されます
閉	シャッターが全閉位置で停止中に表示されます
半開	シャッターが中間位置で停止中に表示されます
開動作中	シャッターが開放中に表示されます
閉動作中	シャッターが閉鎖中に表示されます
オフライン	シャッター通信中継器とシャッター間で通信が複数回失敗時に表示されます
異常停止	シャッターが異常停止中に表示されます

※表示方法および状態表示の項目はご使用になる HEMS 制御機器で変わります。

- ・シャッターが全開している、全閉している等の状態の情報は、操作時及び定期通信で 1 台ずつ順次状態を取得します。シャッター登録台数によっては、状態取得まで 1 ～ 2 分程度かかる場合があります。
- ・状態表示に「オフライン」と表示されたシャッターがある場合、シャッターとの通信が不安定であるか、シャッターの主電源が切れている等により通信ができない状態の可能性があります。リモコンで正常操作できる場合は、3 ページ「**■シャッター通信中継器のご使用場所について**」よりシャッター通信中継器の設置場所をご確認ください。リモコンでも操作ができない場合は 26 ページ「**6 異常時の処置 ■ HEMS 機器との連携使用時**」をご確認ください。
- ・下記①、②の理由によりシャッターが異常停止した場合、HEMS 機器端末からの操作はできません。リモコン操作で異常解除後、HEMS 機器端末から操作ができるようになるまで 1 ～ 2 分ほどかかります。

① [障害物検知停止]

障害物を挟み込んでいた場合、障害物を取り除いた後、リモコンの「開」「閉」「停」ボタンのいずれかを押しと異常は解除されます。

② [連続運転保護停止]

連続運転保護が働いている場合、時間が経つと連続運転保護からシャッターは復帰して、リモコンの「開」「閉」「停」ボタンのいずれかを押しと異常は解除されます。連続運転保護からの復帰は 20 分ほどかかる場合があります。

6 異常時の処置

修理依頼の前に必ず次のことを確認してください。また、併せて窓シャッターの取扱説明書もご確認ください。それでも正常に動作しない場合は直ちに使用を中止し、最寄りの三和シャッター工業（株）営業所または FTS（修理連絡先）までご連絡ください。

■ Home Link アプリ運用時

症状	原因および確認事項	処置方法
シャッター / オーニング窓を操作できない	ご家庭のブレーカが落ちている。	ブレーカーを ON にしてから操作をしてください。
	シャッター通信中継器の電源が入っていない。	シャッター通信中継器の電源を入れてください。
	ルーターの電源が入っていない。	ルーターの電源を入れてください。
	ルーターを交換した。またはルーターの設定を変更した。	シャッター通信中継器をアプリから削除してください。RESET ボタンを 10 秒以上押し、LAN ランプ（緑）が高速点滅（0.3 秒の間隔で点滅）させ、9 ページを参照して再登録をしてください。
	シャッター通信中継器が電波の届きにくい場所に設置してある。	3 ページを参照してシャッター通信中継器を電波の届きやすい場所に移動してください。
	LAN ケーブルでルーターと接続されている。	HomeLink アプリでは LAN ケーブル接続は使用できません。Wi-Fi で接続してください。
	シャッター / オーニング窓が障害物検知して異常停止した。	シャッター / オーニング窓を確認して障害物を取り除き、リモコンでシャッター / オーニング窓を操作して異常を解除してください。（※ 1）
アプリ画面にオフラインが表示される	シャッター通信中継器の電源が入っていない。	シャッター通信中継器の電源を入れてください。
	ルーターの電源が入っていない。	ルーターの電源を入れてください。
	シャッター通信中継器が電波の届きにくい場所に設置してある。	3 ページを参照してシャッター通信中継器を電波の届きやすい場所に移動してください。
シャッター通信中継器を Home Link アプリに登録できない	別の Wi-Fi 設定が保存されている。または Wi-Fi を誤って登録した。	RESET ボタンを 10 秒以上押し、LAN ランプ（緑）が高速点滅（0.3 秒の間隔で点滅）させ、9 ページを参照して再登録してください。
	2.4GHz 以外の Wi-Fi を使用している。	2.4GHz の Wi-Fi を使用してください。
	Wi-Fi のパスワードを間違えている。	Wi-Fi のパスワードをご確認のうえ、登録してください。
	シャッター通信中継器を電波が届きにくい場所に設置している。	3 ページを参照してシャッター通信中継器を電波の届きやすい場所に移動してください。
	スマートフォンが Wi-Fi に接続されていない。	スマートフォンを Wi-Fi に接続してください。
シャッター / オーニング窓を Home Link アプリに登録できない	シャッター通信中継器が Wi-Fi に接続されていない。	シャッター通信中継器を Wi-Fi に接続してください。
	シャッター通信中継器を電波が届きにくい場所に設置している。	3 ページを参照してシャッター通信中継器を電波の届きやすい場所に移動してください。
	スマートフォンが Wi-Fi に接続されていない。	スマートフォンを Wi-Fi に接続してください。
	シャッター / オーニング窓が既に 16 台登録している。	シャッター通信中継器を増設してください。
	シャッター / オーニング窓の電源が一度落とされた。	通常運転復帰のため、シャッター / オーニング窓を開操作して全開にさせてから、閉操作して全閉にして、再度登録操作をしてください。

※ 1 異常停止を解除するにはシャッター / オーニング窓に付属のリモコンが必要です。リモコンの「開」「閉」「停」ボタンのいずれかを押しと異常は解除されます。

■ HEMS 機器との連携使用时

症状	原因および確認事項	処置方法
シャッターを操作できない	ご家庭のブレーカが落ちている。	ブレーカーを ON にしてから操作をしてください。
	シャッター通信中継器の電源が入っていない。	シャッター通信中継器の電源を入れてください。
	シャッター通信中継器もしくは HEMS 制御機器に繋がる経路の LAN ケーブルが抜けている。	LAN ケーブルを差し込んでください。
	ルーターの電源が入っていない。	ルーターの電源を入れてください。
	シャッター通信中継器が電波の届きにくい場所に設置してある。	3 ページを参照してシャッター通信中継器を電波の届きやすい場所に移動してください。
	シャッターが障害物検知して異常停止した。	シャッターを確認して障害物を取り除き、リモコンでシャッターを操作して異常を解除してください。(※ 1)
	シャッターの連続運転保護がはたらき異常停止した。	20 分ほど休ませてから、リモコンでシャッターを操作して異常を解除してください。(※ 1)
オフラインが表示される	シャッター通信中継器の電源が入っていない。	シャッター通信中継器の電源を入れてください。
	ルーターの電源が入っていない。	ルーターの電源を入れてください。
	シャッター通信中継器が電波の届きにくい場所に設置してある。	3 ページを参照してシャッター通信中継器を電波の届きやすい場所に移動してください。
シャッター通信中継器を HEMS 機器に登録できない	シャッター通信中継器の電源が入っていない。	シャッター通信中継器の電源を入れてください。
	シャッター通信中継器もしくは HEMS 制御機器に繋がる経路の LAN ケーブルが抜けている。	LAN ケーブルを差し込んでください。
	シャッター通信中継器の電源を入れてから LAN ケーブルを差し込んだ。	LAN ケーブルを差し込んでから電源を入れてください。
シャッターをシャッター通信中継器に登録できない	シャッター通信中継器を電波が届きにくい場所に設置している。	3 ページを参照してシャッター通信中継器を電波の届きやすい場所に移動してください。
	シャッターが既に 16 台登録している。	シャッター通信中継器を増設してください。
	シャッターの電源が一度落とされた。	通常運転復帰のため、シャッターを開操作して全開にさせてから、閉操作して全閉にして、再度登録操作をしてください。

※ 1 異常停止を解除するにはシャッターに付属のリモコンが必要です。リモコンの「開」「閉」「停」ボタンのいずれかを押しと異常は解除されます。

7 故障における修理連絡先

故障やトラブルに、電話一本で対応
FTS (フルタイムサービス) 修理受付をご利用ください。

三和シャッター工業(株)では、商品の故障・トラブルに365日・24時間体制
でお応えするFTS(フルタイムサービス)修理受付システムを設けています。
お困りやご心配なことに全国どこからでもお電話一本で対応します。
※一部の地域・天候・その他不可避な状況により当日の対応ができない場合があります。

FTS (フルタイムサービス) 修理受付

フルタイムサービス
FTS  **0120-3030-17**
さんわ さんわ い～な

8 お客様メモ

お問い合わせなどのため、記入しておくとう便利です。

お引き渡し日	年 月 日
工務店・建築会社	社名
	TEL - -
当社営業所	部署名
	TEL - -
商品名	

■品質向上を目的に予告なく仕様を変更する場合があります。



三和シャッター工業株式会社

<https://www.sanwa-ss.co.jp/>

○商品に関するお問い合わせは  **0570-063011/03-3346-3011**
(土日祝を除く平日9:00~17:00) ※一般電話・公衆電話からは、市内料金で通話可能。

○修理に関するお問い合わせは フルタイムサービス **FTS**  **0120-3030-17**
(年中無休・24時間受付対応)

この取扱説明書は環境に配慮した用紙を使用しています。

●お問い合わせは